

## 教室1 学校活用プロジェクト「教室活用プランづくり&DIY」 第1回レポート

開校式の後、いよいよ始まりました。

教室1は、学校活用プロジェクト「教室活用プランづくり&DIY」。

教室には、ヨーロッパの街並みや建物の写真が飾られ、後方には何やらたくさんのお古びた道具や食器、鍋、ローラーのないスケボーなどが雑然と置かれています。受講生は興味津々に教室の中を見て回っていました。

さて、まずは講師である建築家の足利成さんご自身のヨーロッパ滞在の経験から、家とは、建築とは、幸せとは、自由とは…などなどとても幅広いお話をいただきました。客観的な視点から物事を見つめることが大事であり、その土地にある素材から生まれる物の素晴らしさについて、熱く語っていただきました。



受講生の皆さんは、DIYの作業を始める前に、建築やモノづくりに対する考え方を学び、いろいろな気づきがあったような表情をしていました。



教室の目標は、土地の素材を使って、自由な発想でスツール（背もたれのない椅子）と机を作ること。見たこともないような面白いものを作ること。それが人を呼び、自然と会話が広がることの大切さもお話しいただきました。

その後、講師の吉富さんお手製のくじ引きを受講生が引きました。教室後方にあるお古びた道具にも番号が貼ってあり、くじ引きで引いた番号と一致した道具を使って創作活動をするようになります。

受講生は、どれが当たるかドキドキしながら、自分の番号の道具を探しました。



「え〜!」「これか〜」「どうしよう〜」と、受講生のいろんなリアクションが飛び交いました。

皆さん、うーんと唸りながら、当たった道具の周りをぐるぐると回ってみたり、動かしてみたり。頭を悩ませてはいますが、どこか楽しそうでした。

次回までに、当たった道具を使ってどんなスツールを製作するかを考える、それが宿題です。

